

目次

概要

[CIS から送信される電子メールが受信者に配信のためのメールサーバに達することができる場合どのように解決しますか。](#)

テストケース

概要

この資料は電子メールが受信者になぜ渡されないか判別するために Telnet をメールサーバへの /lib/util/SendEMail API によって送信されたとき Linux の Cisco インフォメーション・サーバー (CIS) からの接続をチェックするのに使用する簡単なトラブルシューティングの手順を記述したものです。

CIS から送信される電子メールが受信者に配信のためのメールサーバに達することができる場合解決する方法

Telnet クライアントの Linux サーバからの電子メールを送信するステップはここにあります。 どのように[手動 Telnet セッション](#)技術情報が付いている [SMTP 接続を確認する方法](#)を参照して下さい。

1. このコマンドで Simple Mail Transfer Protocol (SMTP) サーバにログインして下さい:
`telnet outbound.cisco.com 25`

これと同じような出力がによって表示されます:

2. メールサーバに送信するべき最初のコマンドは EHLO またはヘリコプターです。これは Telnet クライアントと SMTP サーバ間の通信を開始する基本的なメッセージです: `EHLO outbound.cisco.com`

これと同じような出力がによって表示されます:

これは SMTP サーバが受け入れることを SMTP が命じることを示します。すべての SMTP サーバがコマンドの同じセットをサポートしません。たとえば、Yahoo はこれらだけを示します:

そして AOL は 1 つだけを下記のものの示します:

3. 送信 すべき次のコマンドは **MAIL FROM** です。これはバウンスが送信 される アドレスを 確認します。これは電子メール クライアントで示されている eメールアドレスであるヘッダからと同じではないです、: **MAIL FROM: <survenk2@cisco.com>**

これと同じような出力がによって表示されます:

4. **MAIL FROM** コマンドが送信 されたので、**RCPT TO** コマンドを送信 できます
メッセージが送る必要がある SMTP メール サーバを告げるかどれが。これは電子メール クライアントで示されている eメールアドレスであるヘッダに同じまたは異なります: **RCPT TO: <survenk2@cisco.com>**

これと同じような出力がによって表示されます:

5. メッセージの本文を開始する前に送信 すべき最後のコマンドは SMTP メール サーバに送信 される他のすべてことを知らせるデータコマンド、ですまたヘッダが含まれているメッセージの本文です、: **DATA**

これと同じような出力がによって表示されます:

6. 電子メールの本文を入力して下さい。それを終了するために、使用して下さい「」。行それ自体。

次に、例を示します。

これと同じような出力がによって表示されます:

7. 最後に Quit コマンドは接続を切断するために送信 されます: **QUIT**

これと同じような出力がによって表示されます:

テストケース

コマンドのリストはここにあり、このプロシージャが Cisco Technical Assistance Center サポート ラボの CIS サーバからテストされたときに出力は受け取りました: